投 稿 論 文 の 種 別

原著

原著論文は，新規性があり，客観的な結論が得られ，歯科矯正学の発展に寄与するものであり，「緒言」，「材料ならびに方法」，「結果」，「考察」，「結論」，「文献」など，論文としての形式が整っているものとする．

臨床研究においては，関係機関での研究倫理審査承認番号を本文中に記載する．

臨床

臨床論文は，臨床的知見等を考察したものとする．

患者の検査資料を用いる場合は、雑誌掲載に対する患者の同意書を添付する．

症例報告

会員に対して，本誌に症例を発表する機会を従来にも増して与えることを目的とする．原則として緊密で安定した咬合が得られた症例を掲載の対象とする．

報告対象とする症例は，少なくとも動的治療（第 2 期治療）を筆頭著者が主体として行ったものでなければならない．

雑誌掲載に対する患者の同意書を添付する．

クリニカルヒント

クリニカルヒントは，歯科矯正治療に関連した新しい方法等の紹介，稀有なる臨床上の所見等のトピックス，あるいは歯科矯正学または関連分野における技術紹介などを対象とする．

その他